

本号の内容

- ① 景観フォーラム～景観と地域活性化～
- ② 景観学習教室
- ③ 都市計画研修
- ④ 環境色彩セミナー
- ⑤ ふるさとあおもり景観賞
- ⑥ 景観の日ポスター原画「千年の大銀杏」の寄贈
- ⑦ 青森県景観の日ポスター集を発刊
- ⑧ 鉄道、バスで「景観の日」PR
- ⑨ みちのく風力発電事業の勉強会設置を見送る

1.

景観フォーラム～景観と地域活性化～

県では、県民の景観形成に対する関心と行動への意欲を高めることを目的として、平成19年度から景観フォーラムを開催しています。今年度は、令和5年6月6日(火)に青森市アウガ5階男女共同参画プラザ・カダールA V多機能ホールにて、「景観と地域活性化」をテーマとして開催しました。併せて、YouTubeで景観フォーラムをライブ配信しました。

はじめに、弘前大学特任教授北原啓司様より「第15回ふるさとあおもり景観賞」の講評があり、県内の良好な景観づくりに貢献していると認められる6作品が紹介されました。

次に、三戸町まちづくり推進課の明戸一樹様より、「11ぴきのねこのまちづくり」、岩手県石巻市株式会社街づくりまんぼうの苺谷智大様より「石巻における萬画によるまちづくり」、福島県会津若松市一般社団法人A I Z U G A T Eの稲村久美様より「印象に残るまちづくり」と題し基調講演頂きました。

続いて、パネリストとして明戸一樹様、苺谷智大様、稲村久美様、コーディネーターとして北原啓司様によるパネルディスカッションを行いました。

令和5年度景観フォーラムを青森県県土整備部のYouTubeチャンネルで配信しましたので是非ご覧ください。



第15回ふるさとあおもり
景観賞講評



パネルディスカッション
「景観と地域活性化」



令和5年度景観フォーラムの様子は
こちらからご覧いただけます。

2. 景観学習教室

県では、これからの青森県を担う子どもたちの景観に対する関心と良好な景観形成への意識を育むことを目的に、景観アドバイザーなど景観の専門家を講師として小学校等に派遣し、景観に関する授業を行う出前講座「景観学習教室」を平成14年度から開催しています。今年度はむつ市立脇野沢小学校から応募があり、開催しました。

今年度の参加学校・施設（1校/計10名）

むつ市立 脇野沢小学校	2～6年生 / 10名	(講師：北原 啓司先生)
-------------	-------------	--------------

【景観学習教室の様子】



景観について学んでいる様子



景観改善活動の様子



発表会の様子

3. 都市計画研修

県では、県・市町村職員を対象とした、都市計画の実務に必要な知識等を習得するため、日常の業務を円滑に執行できるように、毎年、都市計画研修を開催しています。

今年度は、令和5年10月19日（木）～20日（金）に開催し、14名が受講しました。

研修初日前半は、都市計画課の職員による都市計画に関する基礎知識の習得を目的とした講義を行いました。後半にはおいらせ町地域整備課の栗嶋泰幸課長より『おいらせ町の都市計画について』と題して講演をいただき、その後「60年後の都市」をテーマにグループワークを行い、都市の将来像を描きました。

2日目はグループワークの続きを行い、初日に描いた都市の将来像をもとに都市構造図を作成し、グループごとに発表を行いました。



講義の様子



グループワークの様子



発表の様子

4. 環境色彩セミナー

県では、良好な景観を形成するにあたって重要な要素となる「色彩」について、専門知識の習得を図るため、「環境色彩セミナー」を県・市町村職員及び民間建築・建設業者、屋外広告業者等を対象に平成15年度から開催しています。今年度は、令和5年10月5日(木)～6日(金)に開催し、9名が受講しました。

日本で唯一の色彩に関する総合的な研究機関である一般財団法人日本色彩研究所理事長の赤木重文様を講師に迎え、建物等の色彩の計画決定までの基本的な流れを学ぶ研修を行いました。

今年度も、昨年度と同じく1日目に演習を含んだ講義及びまちあるきを行い、2日目にまちあるきで見つけた建設物等をシミュレーションの題材として、実際に建設物等の色彩設計の案を検討・作成し、グループ毎に色彩計画のプレゼン発表を行いました。

受講者からは、「橋などの色彩変更事例が興味深かった。」、「提案した内容に対しての講評が得られて参考になった。」などの意見を頂きました。



まちあるきの様子



グループワークの様子



発表の様子

5. ふるさとあおもり景観賞

令和4年度に良好な景観づくりに貢献しているまちなみやまちづくり活動を表彰し、魅力ある景観形成への県民意識向上や美しい景観づくりに寄与することを目的として、「第15回ふるさとあおもり景観賞」の募集を行いました。17件の応募があり、厳正な審査の結果、県内の良好な景観づくりに貢献していると認められる次ページの6作品が最優秀賞を受賞し、今年度開催した景観フォーラムにおいて授賞式を行いました。

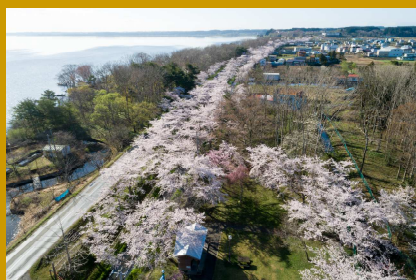
また、今年度募集した「第16回ふるさとあおもり景観賞」には23件の応募があり、令和6年2月22日(木)に審査会を実施しました。

審査結果の発表は6月頃を予定しており、令和6年6月3日(月)開催の景観フォーラムで表彰式を行う予定としています。

発表までもうしばらくお待ちください。



景観賞審査会の様子



まちなみ部門 最優秀賞
小川原湖公園の千本桜
(東北町)



公共建築物部門 最優秀賞
松の湯交流館
(黒石市)



民間建築物部門 最優秀賞
Circle こみせ
(黒石市)



民間建築物部門 最優秀賞
SHIZUKU CAFE
(藤崎町)



民間建築物部門 最優秀賞
kaneshichi+
(佐井村)



地域づくり活動部門 最優秀賞
旧一戸時計店
(弘前市)

第17回ふるさとあおもり景観賞

ふるさとあおもり景観賞は、県内の良好な景観づくりに貢献しているまちなみ景観や屋外広告物、まちづくり活動等を表彰することにより、ふるさと青森の個性を生かした魅力ある景観形成に対する県民意識を高め、本県の美しい景観づくりに寄与することを目的に実施しています。

令和6年度は第17回を迎え、令和6年6月1日(土)～令和7年1月31日(金)の期間(予定)で募集します。

皆さまも、好きな景観や気になる景観などございましたら、ぜひご応募ください。詳細については、後日募集チラシを送付させていただきます。

また、過去の受賞作品は、都市計画課ホームページにてご確認頂けますので、ご覧ください。



6. 景観の日ポスター原画「千年の大銀杏」の寄贈

県では平成8年に青森県景観条例を制定し、県民にゆとりと潤いをもたらす良好な景観を有する県土の実現に向けて、6月1日を「景観の日」と定め、県民の皆さまに参加していただける景観に関する取り組みをお知らせするため景観の日ポスターを作成しています。

景観の日ポスターに描かれている絵は平成8年から青森市の洋画家、張山田鶴子様が作成しております。今年度の景観の日ポスターの原画「千年の大銀杏」を本県にご寄贈くださいました。



贈呈式の様子（令和5年6月1日）

7. 青森県景観の日ポスター集を発刊

これまで作成した景観の日ポスターを貴重な財産と捉え、次世代へ残したい美しい景観の参考教材として活用できる「青森県景観の日ポスター集」を令和5年12月に発刊し、県内の小学校や公共図書館へ寄贈しました。



8. 鉄道、バスで「景観の日」PR

鉄道、バスの車内広告を活用して「景観の日」及び令和6年度青森県景観フォーラム開催の告知を行います！

令和6年度は青い森鉄道、弘南鉄道、青森市営バスの車内広告を活用して周知を図っていく予定です。車内広告用ポスターには、過去の景観の日ポスターに掲載された美しい絵を散りばめ、「青森県には世界に誇れる景観がある」と題して鉄道やバスをご利用になる皆さまへ周知を行います。車内広告の掲示期間は令和6年5月3日（金）～6月1日（土）頃を予定していますので、鉄道やバスをご利用の際は、ぜひご覧ください。



9.

みちのく風力発電事業の勉強会設置を見送る

(仮称) みちのく風力発電事業は、事業者が令和 3 年 9 月に環境影響評価（環境アセスメント）の手続きである「計画段階環境配慮書」の縦覧を開始したことで計画が明らかとなりました。

令和 5 年 2 月に、景観条例および屋外広告物条例の規定による知事の意見聴取事項について調査審議を行う青森県景観形成審議会から、「意見を言う機会があった際に、検討期間が短く議論が深まらない」などと懸念が出され、当該事業に関する勉強会設置の提案を受けました。新聞にも掲載されたので、ご存じの方もいらっしゃると思います。

そのため県では勉強会設置の準備を進めておりましたが、令和 5 年 1 0 月に事業者が事業取りやめを表明したことから、設置を見送ることとしました。

【事業規模】（計画段階環境配慮書より）

関係地域：青森市、十和田市、平内町、野辺地町、七戸町及び東北町

事業規模：出力約 600,000KW

（定格出力 4,000KW 級～5,000KW 級の風力発電機を約 120～150 基設置）

編集後記

今年度は、「景観フォーラム」や「環境色彩セミナー」、「都市計画研修」等、コロナ禍前のように景観やまちづくりの普及啓発に取り組むことができました。WEB によるライブ配信を行った景観フォーラムについては、過去 3 回を 유튜브 で公開していますので、ご自由にご覧いただけます。

「景観学習教室」では、むつ市立脇野沢小学校の児童たちが、積極的に地域の景観に関わるような取り組みを行い、地域の公民館で住民を前に昨年度と今年度の活動について発表しました。むつ市長が聴講に来られ、新聞にも掲載されました。今後も、県内の景観に関する学習が継続されるよう取り組んでいきたいと思えます。

また、例年の取組に加え、青森県景観の日ポスター集を発刊しました。非売品のため店頭には並んでいませんが、12 月中に県内の小学校や公立図書館に寄贈しましたので機会があればぜひご覧ください。

最後に、今後とも青森県の都市計画・景観・屋外広告物行政の推進に、ご理解ご協力くださるようお願いいたします。

発行：青森県 県土整備部 都市計画課 都市計画・景観グループ

住所：〒030-8570 青森県青森市長島一丁目 1 - 1

電話：017-734-9681（直通） FAX：017-734-8196

青森県庁ホームページアドレス：<https://www.pref.aomori.lg.jp/>